

メイク用品が「ペーパーアイテム」(高島屋のショッピングバッグ・メッセージカード・名刺)に、
化粧品の空容器が「コーム」に生まれ変わりました！

廃棄される運命に、新たな価値を。

Depart de Loop コスメ再生プロジェクト

2025年10月1日(水) スタート

■ ペーパーアイテム(ショッピングバッグ・メッセージカード)は、高島屋5店舗(※)にて配布

■ アップサイクルコームは、高島屋10店舗(※)、高島屋コスメサイト「TBEAUT」にて販売

(※)対象5店舗:日本橋・新宿・横浜・大阪・京都、対象10店舗:日本橋、新宿・玉川・横浜・大宮・柏・高崎・大阪・泉北・京都



高島屋が循環型社会の実現を目指して取り組んでいるDepart de Loop(デパート デループ)。その一環として、役目を終えたコスメを回収・再生する取り組みが「コスメ再生プロジェクト」です。本プロジェクトは2023年2月からスタートし、回収量は2025年8月末時点で約1,483kg(※)となりました。

(※)年度別回収量・・・2022年度:約266kg、2023年:約154kg、2024年度:約763kg、2025年度(3月～8月)約300kg

そうしたなか、高島屋ではメイク用品と、空容器の回収量増加とともに、アップサイクルへの取り組みを拡大すべく、新たな企画を10月1日(水)からスタートいたします。

本プロジェクトでは、無価値とされてきた役目を終えたコスメを”貴重な資源”と捉え、これまでクレヨン、キャンドルに再生してきました。今回の新企画では初めて、アイシャドウ等のメイク用品を着色料に使ったペーパーアイテムへアップサイクルし、高島屋のショッピングバッグ・メッセージカードとして高島屋5店舗の対象売場(※)で配布します。(※)対象売場にて税込3,000円以上お買上げの方、先着1万5千名様に、ピンクのショッピングバッグをお買上げ商品と一緒に渡します。各店舗の対象売場は、ホームページでご覧いただけます。

さらに、本取り組みをより多くの方に知ってもらいたいとの思いから、今回誕生したアップサイクルペーパーを使用した社員の名刺も製作。高島屋の化粧品バイヤーを中心にビジネスシーンで活用いたします。

また、今回、新たに廃棄プラスチックの循環にチャレンジし、アップサイクルコームが誕生しました。

※ショートムービーはこちら: 今回の取り組み/アップサイクルしたペーパーアイテム、コームについて

https://youtu.be/cWW1N4Ncmr4?utm_source=dp&utm_medium=dp&utm_campaign=cosmetics_depart_de_loop20250916

紙の色づけにメイク用品を使用した、ペーパーアイテムが誕生！

赤・ピンク系のアイシャドウやチークからパウダー部分のみを選別して取り出し、再生紙の原料に混ぜて、メイク用品を着色料に使ったペーパーアイテムが誕生。キラキラとしたラメが混ざった、ピンク色で可愛いショッピングバッグ、メッセージカード、名刺にアップサイクルしました。アップサイクルペーパーは、規格外野菜などを原料にしたプロダクトを提供しているmizuiro株式会社との協業により実現しました。



選別したメイク用品を、紙の着色料として再利用。
(山陽製紙株式会社 大阪本社工場にて)



ピンク色のショッピングバッグ。輪バラのなかに
Depart de Loopのロゴをあしらいました。

廃棄プラスチックの新たな循環にチャレンジした、アップサイクルコームが誕生！

再生プラスチックのリプロダクトに取り組む「パラレルプラスティックス」(運営会社Hamee株式会社)と、「ONE EARTH 地球に敬意を」のスローガンを掲げるブランド「ジョンマスターオーガニック」との3社協業によって実現しました。

お客様とお取引先様から回収したコスメの空容器を、コームの一部(約1割)に混ぜて“色”の模様として仕上げ、残り約9割のボディにも本来廃棄されるはずだった住設部品のプラスチックを再利用し、マーブル模様が美しい、再生プラスチック100%コームが完成しました。回収した空容器は、高島屋のバイヤーたち自ら色や種類に応じて選別し、洗浄。プラスチックの種類によって溶解温度が異なる現象を利用して、粉碎した容器と白い再生プラスチックを組み合わせることでマーブル模様になりました。コームはヘアトリートメントを髪になじませるなど、インバス時の使用にもおすすめです。ブラウンのコームは「ジョンマスターオーガニック」の容器の色を生かしました。

【高島屋限定】 アップサイクルコーム(ケース付/全4色) 各3,520円/ジョンマスターオーガニック

◆10月1日(水)発売 ※数量限定

◆取扱い店舗:日本橋店(ベルサンパティック)、新宿店・玉川店・大宮店・柏店・京都店(ベルナチュレール)、横浜店・高崎店・大阪店・泉北店(化粧品売場)、 TBEAUT(オンライン)



コスメの空容器を洗浄・粉碎したプラスチック素材。



粉碎した空容器と白い再生プラスチックを
組み合わせることでマーブル模様になりました。

「コスメ再生プロジェクト」について

サステナブルな循環型社会の実現を目指す高島屋のプロジェクト、「Depart de Loop(デパート デ ループ)」。その一環として、高島屋でのご購入品に限らず、お客様がご不要となったメイク用品と化粧品の空容器を回収・再生する「コスメ再生プロジェクト」に取り組んでいます。回収したメイク用品は、クレヨンやキャンドルとして生まれ変わり、高島屋で販売しています。回収した空容器は、「ECOMMIT」のリサイクルパートナー「有明興業」のスキームを通して、セメント原料などの環境資源として有効活用しています。このたび、メイク用品の新たなアップサイクルの取り組みとして、メイク用品を着色料に使ったペーパーアイテム(ショッピングバッグ・メッセージカード・名刺)が誕生。さらに、廃棄プラスチックの新たな循環にチャレンジし、アップサイクルコームが誕生しました。



■コスメ再生プロジェクトの詳細はこちら

https://www.takashimaya.co.jp/store/special/depart_de_loop/cosme.html?utm_source=dp&utm_medium=dp&utm_campaign=cosmetics_depart_de_loop20250916

■バイヤーコラムはこちら

https://www.takashimaya.co.jp/column/post/2656351/?utm_source=dp&utm_medium=dp&utm_campaign=cosmetics_depart_de_loop20250916

Depart de Loop(デパート デ ループ) について

サステナブルな循環型社会の実現を目指した高島屋グループのプロジェクト「Depart de Loop(デパート デ ループ)」。その一環として、リサイクルシステムを持つ企業とパートナーシップを組み、「循環型のものづくり」行っています。環境負荷を減らして、限りある資源を守るため、原料などに再資源化して新しい服やモノに再生し、その商品を高島屋の各店・オンラインストアにてご紹介・販売をしています。

■Depart de Loopの詳細はこちら

https://www.takashimaya.co.jp/store/special/depart_de_loop/index.html?utm_source=dp&utm_medium=dp&utm_campaign=cosmetics_depart_de_loop20250916

これまでの Depart de Loop の取り組み



衣料品(ポリエステル)再生
2021年6月から



カシミア再生
2021年11月から



デニム再生
2022年4月から



コスメ再生
2023年2月から



羽毛ふとん再生
2023年10月から



スーツ再生
2025年4月から

以上